

韓国からのサイクリスト誘客を加速します！

～航空機で手軽に自転車を持ち込めるサービスを北九州空港で開始！～

福岡県観光連盟と北九州エアターミナル株式会社は、北九州空港における韓国のサイクリスト誘客に向けて、航空機で快適に自転車を持ち込めるサービスの導入を関係事業者と調整してまいりました。

この度ヤマト運輸株式会社の協力により、2025年9月30日から北九州空港でサービスを開始することになりました。

また、同日には現在北九州空港に就航している韓国仁川線に加え、同日、韓国のLCC エアロKが清州ー北九州線の運航を開始し、韓国のサイクリストの新たな選択肢が生まれることとなります。

北九州空港を起点に、福岡県内、隣県の大分・山口、更には九州全域へのサイクリスト誘客が進むことを期待しています！

1. 新たに利用できるようになるサービスの概要

(1) 事業概要

韓国のスタートアップ企業、株式会社ヴィルトゥカンパニーが韓国内の空港で提供している輸行支援サービス「ラウンデル・グリーンパックサービス」を、北九州空港で利用できるようになります。

「ラウンデル・グリーンパックサービス」は、自転車を手軽に搬送するために開発された折り畳み式のケースをサイクリストが出発する空港貸し出し、到着空港でケースを畳んだ状態で預かるサービスです。

これにより、サイクリストは到着空港でケースの預け先に困ることなく、快適に自転車を乗り出すことができます。

(2) 「ラウンデル・グリーンパックサービス」の特徴

100回以上の繰り返し使用が可能な環境に優しい航空輸送用自転車ケース。

前輪を取り外すだけで、初心者でも容易に梱包することが可能。

※ 通常の輸行では、前輪及び後輪を取り外して梱包する必要があり、一定のスキルが求められる。



(3) 事業実施体制

2025 年 9 月 20 日、株式会社ヴィルトゥカンパニーとヤマト運輸株式会社が契約締結し、北九州空港において「ラウンデル・グリーンパックサービス」を利用できるようになりました。

2025 年度は、韓国発の利用者向けサービスを提供し、2026 年度以降は北九州空港発の利用者向けにもサービスを開始することを目指しています。

(4) 料金

66,000 ウォン

※ グリーンパックの貸出および返却のサービス料金。航空会社に支払う自転車の手荷物預かり料金は、利用者ご自身が予約した航空会社やチケット条件により異なるため、各自での確認が必要です。

(5) 利用可能空港（韓国出発便）

仁川国際空港、清州国際空港（北九州空港直行便）

※ 北九州空港出発便でのサービス開始時期については、2026 年度中を予定しています。



ヤマト運輸株式会社 北九州主管支店長 片倉由美子氏（左）、株式会社ヴィルトゥカンパニー代表取締役 尹竣用（ユン・ジュンヨン）氏（右）が業務提携を発表
（2025 年 9 月 20 日北九州空港にて、ヴィルトゥカンパニー提供）

2. 今後の展開（ヴィルトゥカンパニー代表 尹竣用（ユン・ジュンヨン）氏コメント）

株式会社ヴィルトゥカンパニーは、ヤマト運輸株式会社をはじめ、日本全国の空港と連携しながら「ラウンデル・グリーンパックサービス」を順次拡大してまいります。

これにより、日本を訪れる海外サイクリストはもちろん、国内の自転車愛好者も、より手軽に航空機を利用した自転車旅行を楽しめる環境を整備してまいります。

参考

福岡県観光連盟では、2024 年 10 月、サイクリングツアーに必要なサービスをワンストップでサポートし、旅行会社が快適にツアーを造成することを支援する「FUKUOKA サイクリングツアーコンシェルジュ」の事業を全国に先駆けてスタートしました。

この取組の一環として、韓国のサイクリストが航空機で快適に福岡県に自転車を持ち込むための新たなサービスの開始に向けて関係事業者の支援を行ってきました。

2025 年 3 月 20 日には福岡空港で日本発のサービスが開始され、2025 年 9 月 30 日から北九州空港でもサービスを開始することになりました。